

報告

地域子ども交流事業

住んでいる『まち』の好きなところは？【全5回】

あやめが丘小学校の校区には何がある？どこが好き？ 沢見まちづくり協議会 沢見市民センター

自慢できるところは？みんなで探してみよう!!

まちづくり専門家「認定 NPO 法人 好きっちゃ北九州」の指導のもと、門司区大里柳市民センターの子どもたちと交流をしました。

○Lesson1

実施日：11月15日（土）

★わたしたちの「まち」を知ろう!!

昔の地図と今の地図をくらべて沢見校区の歴史について学習しました



○Lesson2

実施日：11月22日（土）

★「まち」探検!!

地図で見くらべたあやめが丘小学校や九州工業大学を実際に見学しました。



○Lesson3

実施日：12月6日（土）

★大里柳市民センターに行ってみよう!!

JR を使って門司に行きました。大里柳市民センターの子どもたちと交流をし、クイズを解きながら戸上神社や門司赤煉瓦プレスなどを見学しました。



○Lesson4

実施日：12月13日（土）

★資料を作ろう!!

沢見を紹介するためのクイズを作りました。



○Lesson5

実施日：12月20日（土）

★わたしたちの「まち」を知ってもらおう!!

大里柳市民センターの子どもたちにクイズを出題しながら九州工業大学やあやめが丘小学校を紹介しました。



報告

生涯学習市民講座（地域全体で子どもの育成を支援）
生き生き子ども講座

沢見市民センター

Let'sクッキング

みんなで一緒に作って食べましょう

☆日 時：1月17日（土）

☆参加人数：12名

「うちのコロッケ」の本の読み

聞かせ後、コロッケをジャガイモ担当と

コロッケの具担当に分かれて

作りました。

子どもたちから「玉ねぎを切って目がいたかったけど上手にできてうれしかった。」「みんなとつくってたのしかったし、おもしろかった。」「おいしかったのでまたチャレンジしたい。」と感想が寄せられました。



ご飯・スープ
コロッケを
食べました



報告

北九州市立大との連携事業＜地域共創プロジェクト＞

私たちがみた沢見ちょっと聞いてみませんか

☆日 時：1月17日（土） ☆参加人数：24名

沢見市民センター

今年度、沢見市民センターで活動した北九州市立大学生が最終報告会を実施しました。市民センターについて、私たちの活動の目的・目標、活動内容、振り返り、今後の展望を発表しました。

また、12月に FM KITAQで放送したラジオ動画を鑑賞しました。



～市民太陽光発電所
・市民還元事業～



報告

沢見市民センター秋・冬講座

いきいき健康な骨とカルシウム

☆実施日：1月21日（水） ☆参加者：21名

☆講 師：雪印メグミルク株式会社

九州 CR 企画推進課 松永 柚名氏



松永 柚名氏

骨の役割・構造、カルシウムの役割、骨の代謝、骨に大切な栄養素、骨の健康を維持するポイントや牛乳・乳製品を使ったレシピなどの紹介がありました。参加者から「カルシウムの大切さがわかり、日々の食生活を見直し、実生活で利用したい。」と感想が寄せられました。



お知らせ

ひまわり文庫

戸畑図書館 配本係

12月25日（木）に本の入れ換えを行いました。おひとり4冊、2週間貸し出します。子どもの本（絵本）から成人書まであり、大きな文字の「大活字本」や新刊もあります。ご利用ください。

〈新刊〉★魔女と過ごした七日間（東野圭吾）★可燃物（米沢穂信）

★星に祈る（あさのあつこ）★子宝船（宮部みゆき）

〈おすすめ〉★消滅（恩田陸）★思い出が消えないうちに（川口俊和）

★目撃（西村健）★ドクター・デスの遺産（中山七里）

★ひとめぼれ（畠中恵）



次回の配本予定 3月12日（木）

報告

ぜんざい会

沢見まちづくり協議会

実施日：1月11日（日）

毎年恒例のどんど焼きが悪天候予報のため中止になり、沢見市民センターでぜんざい会のみが開催されました。

100名を超える地域の皆さんが来館され、手作りのぜんざいを食べました。

赤い小豆には昔から厄除けの意味が込められ、ぜんざいを食べることで体が「季節の変わり目を無事に過ごす祈り」でもあるそうです。

